

防災センター要員講習受講申請書 記入例

※ 自衛消防業務新規講習申請書を兼用します。

【記入要領】

黒又は青のボールペンを使用し、漢字は楷書で、数字は算用数字で網かけ部分のみ記入する。

【郵便番号】・【住所】・【電話】

あなたの郵便番号、住所及び自宅の電話番号を記入する。

【カナ氏名】

カタカナで左端から、濁点(゛)又は半濁点(゜)は1文字とし、1マスに記入し、姓と名の間は1マスあける。

【生年月日】

該当する元号の数字を記入し、生年月日が1桁の場合は、その左端に「0」を記入する。

【既得資格】

表1の既得資格を有している場合は「1」有していない場合は「2」を記入する。

【勤務先の建物名称】・【郵便番号】・【所在地】

勤務先の建物名称及び所在地を記入する。

【講習区分】

受講を希望する講習に○をする。

【講習希望日】

別紙の講習日程表を参照して講習希望の回及び年月日を第3希望まで記入する。

東京消防庁指定講習機関 東京消防設備保守協会 殿		年	月	日
申請者氏名 東京太郎		連絡電話 勤務先 03(5267)0000 自宅 0425(25)0000		
住所	〒790-0072 東京都立川市錦町0-0-00			
カナ氏名	トウキョウ タロウ			
氏名	東京太郎			
生年月日	大正……1 昭和……2 平成……3	2	3	5
		年	0	7
		月	0	7
		日		
本籍	東京(都)道 府 県	7	3	
既得資格	有…1 無…2	7	既得修了証番号 又は 既得資格番号 4 0 3 6 0 7 7 9 9 9	
勤務先の建物名称	保守協会 矢来ビル	用途(記号)	76(イ)	就業年月
所 在	〒762-0805 東京都新宿区矢来町87番地の3			
講習区分	技 術 (本) ・ 実 務 (再) ・	前回受講年月	年	月
講習希望日	第1 (第 年 月 日) 希望 第2 (第 年 月 日) 希望 第3 (第 年 月 日) 希望			

申請した年月日を記入する。

【申請者】

申請する者の氏名を記入する。

【電話】

勤務先に内線電話がある場合は記入する

【氏名】

漢字で左端から、記入し、姓と名の間は1マスあける。

【本籍】

都道府県名を記入し、表2の都道府県コードを参照して該当する数字を記入する。

【既得修了証番号又は既得資格番号】

既得資格欄が1の場合のみ記入する。

※実務講習(再)の方は防災センター要員講習修了証の番号を記入する。

〔例〕防災センター要員講習修了証番号が第4036011999号の場合

4	0	3	6	0	1	1	9	9	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

〔例〕消防警備業務技能認定証番号がS63第0042号の場合

S	6	3	第	0	0	4	2	号
---	---	---	---	---	---	---	---	---

【用途】

勤務先の建物の使用用途(記号)を記入する。
(政令別表第1による分類) ※講習案内 裏面参照の事。

【就業年月】

上記防災センターに勤務された年月。

【所属会社】

所属会社名・電話番号を記入する。

表1 【既得資格】

既得区分
自衛消防隊長講習修了者
自衛消防隊員講習修了者
消防警備業務技能認定証保有者
自衛消防技術認定証保有者
防災センター要員講習修了証保有者

写真ちょう付欄	写真ちょう付欄	受付欄	所属会社 O△警備会社
のりづけ 写真 写真裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入し、上面をのり付けすること。	のりづけ 写真 縦3.0cm 横2.4cm		電話 03(7234)5678
			備考欄

備考；網かけ部分のみ記入すること。
ちょう付する写真枚数……技術講習(本)は2枚(同一のもの)、実務講習(再)は1枚とする。

表2 都道府県コード

北海道	01	神奈川県	14	大阪府	27	福岡県	40
青森県	02	新潟県	15	兵庫県	28	佐賀県	41
岩手県	03	富山県	16	奈良県	29	長崎県	42
宮城県	04	石川県	17	和歌山県	30	熊本県	43
秋田県	05	福井県	18	鳥取県	31	大分県	44
山形県	06	山梨県	19	島根県	32	宮崎県	45
福島県	07	長野県	20	岡山県	33	鹿児島県	46
茨城県	08	岐阜県	21	広島県	34	沖縄県	47
栃木県	09	静岡県	22	山口県	35	韓国	48
群馬県	10	愛知県	23	徳島県	36	中国	49
埼玉県	11	三重県	24	香川県	37	その他	99
千葉県	12	滋賀県	25	愛媛県	38		
東京都	13	京都府	26	高知県	39		